

1 概況（従業者4人以上の事業所）

～事業所数は3年連続で減少、従業者数は4年連続で増加、製造品出荷額等は2年連続で増加～

- ・ 事業所数は、**3年連続減少**（前年比1.5%減）し、9,002事業所となっている。
- ・ 従業者数は、**4年連続で増加**（同2.0%増）し、41万3,309人となっている。
- ・ 製造品出荷額等は、**2年連続で増加**（同4.5%増）し、17兆5,395億円となっている。
- ・ 粗付加価値額は、**4年連続で増加**（同2.7%増）し、6兆5,279億円となっている。

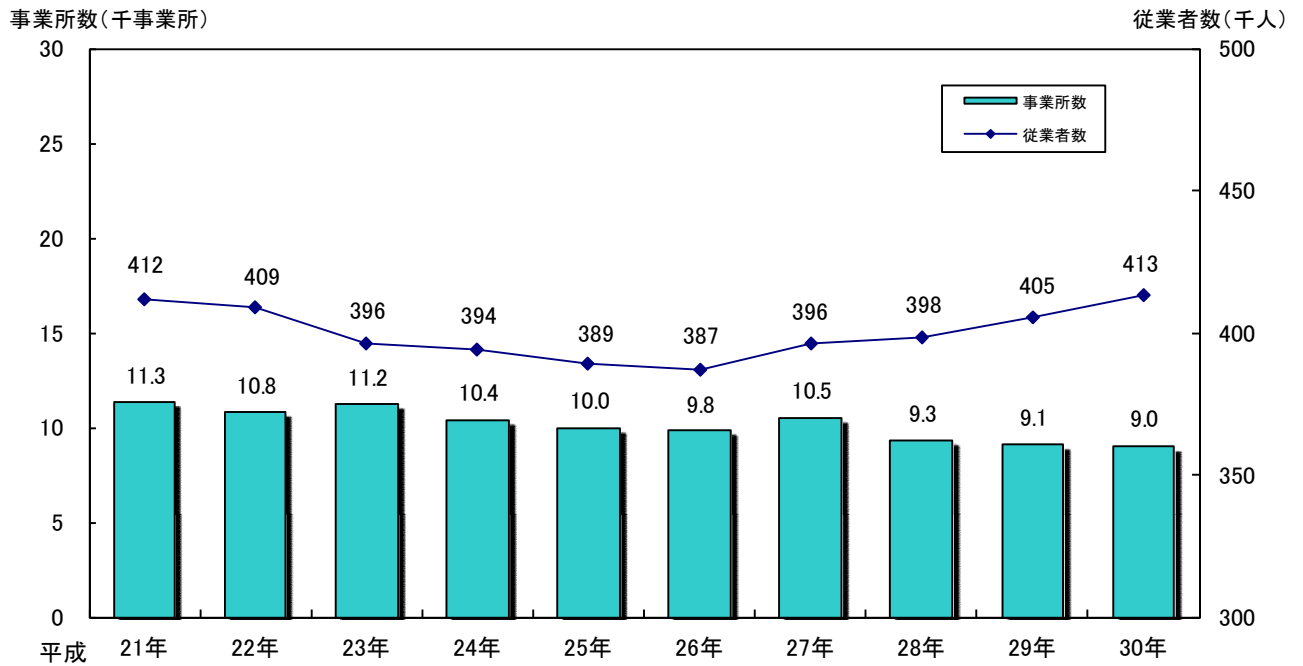
区 分	平成29年	平成30年	増減数	前年比
事業所数	9,138事業所	9,002事業所	▲ 136事業所	-1.5%
従業者数	40万5,154人	41万3,309人	8,155人	2.0%
製造品出荷額等	16兆7,871億円	17兆5,395億円	7,523億円	4.5%
粗付加価値額	6兆3,571億円	6兆5,279億円	1,708億円	2.7%

（注）「製造品出荷額等」の各年数値は単位未満を四捨五入しているため、「増減数」が表中の数値の計算結果と一致しないことがある。

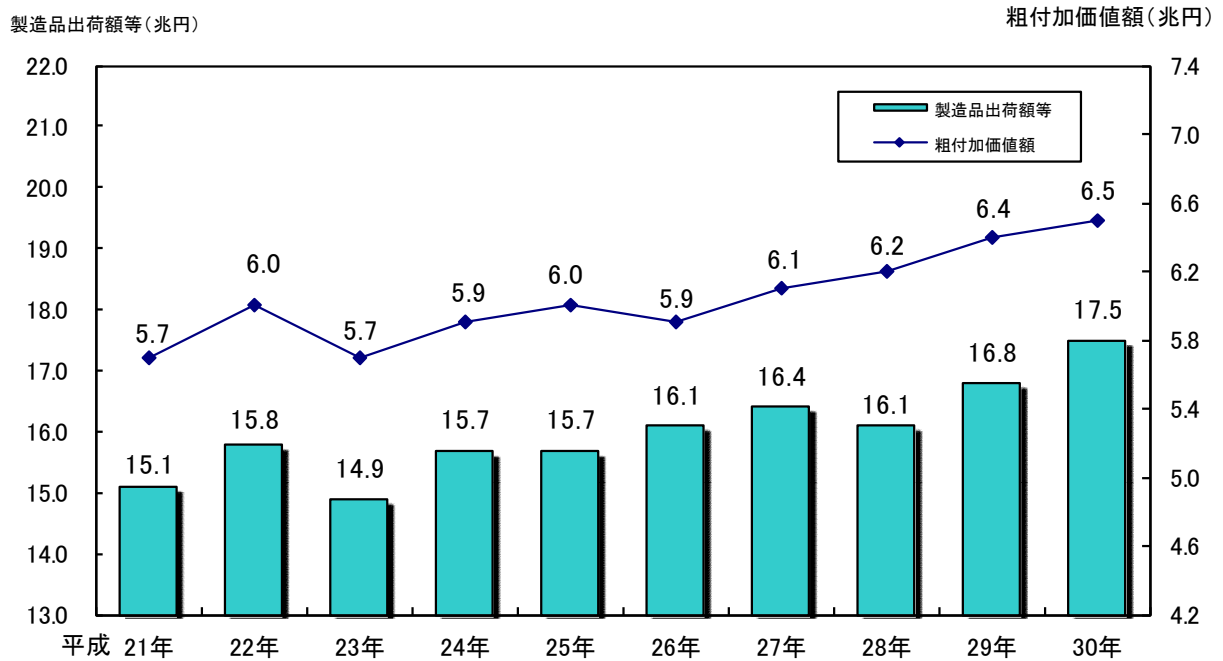
事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の推移

年次	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		粗付加価値額	
	実数 (事業所)	前年比 (%)	実数 (人)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)
平成2年	19 366	3.9	523 810	1.9	16 265 222	7.0	6 309 484	6.8
3	18 709	-3.4	528 845	1.0	17 218 708	5.9	6 755 280	7.1
4	18 096	-3.3	524 826	-0.8	16 810 547	-2.4	6 673 936	-1.2
5	18 382	1.6	514 853	-1.9	15 911 106	-5.4	6 465 710	-3.1
6	17 200	-6.4	502 232	-2.5	15 570 122	-2.1	6 413 435	-0.8
7	17 479	1.6	495 584	-1.3	16 162 954	3.8	6 669 552	4.0
8	16 615	-4.9	487 605	-1.6	16 380 538	1.3	6 755 661	1.3
9	16 354	-1.6	486 103	-0.3	17 008 725	3.8	6 960 748	3.0
10	17 098	4.5	486 036	0.0	16 341 886	-3.9	6 747 735	-3.1
11	15 781	-7.7	467 232	-3.9	15 912 187	-2.6	6 662 515	-1.3
12	15 736	-0.3	461 184	-1.3	16 610 776	4.4	6 793 235	2.0
13	14 630	-7.0	455 455	-1.2	16 186 259	-2.6	6 438 066	-5.2
14	13 730	-6.0	437 004	-3.8	16 185 060	0.2	6 712 574	4.7
15	13 922	1.4	433 906	-0.7	15 963 846	-1.4	6 400 370	-4.7
16	12 947	-7.0	433 061	-0.2	16 699 764	4.6	6 593 739	3.0
17	13 228	2.2	441 562	2.0	17 322 744	3.7	6 738 475	2.2
18	12 525	-5.3	446 948	1.2	18 234 667	5.3	6 923 274	2.7
19	12 427	-0.8	457 695	2.4	19 410 264	6.4	7 117 065	2.8
20	12 535	0.9	446 577	-2.4	19 177 718	-1.2	6 858 635	-3.6
21	11 266	-10.1	411 551	-7.8	15 050 953	-21.5	5 749 816	-16.2
22	10 768	-4.4	409 030	-0.6	15 793 109	4.9	5 982 464	4.0
23	11 194	4.0	396 465	-3.1	14 949 739	-5.3	5 651 737	-5.5
24	10 431	-6.8	393 687	-0.7	15 707 724	5.1	5 903 797	4.5
25	10 037	-3.8	388 877	-1.2	15 699 131	-0.1	5 993 632	1.5
26	9 777	-2.6	386 924	-0.5	16 050 724	2.2	5 908 799	-1.4
27	10 492	7.3	396 406	2.5	16 412 474	2.3	6 146 591	4.0
28	9 299	-11.4	398 450	0.5	16 132 178	-1.7	6 166 799	0.3
29	9 138	-1.7	405 154	1.7	16 787 113	4.1	6 357 133	3.1
30	9 002	-1.5	413 309	2.0	17 539 461	4.5	6 527 944	2.7

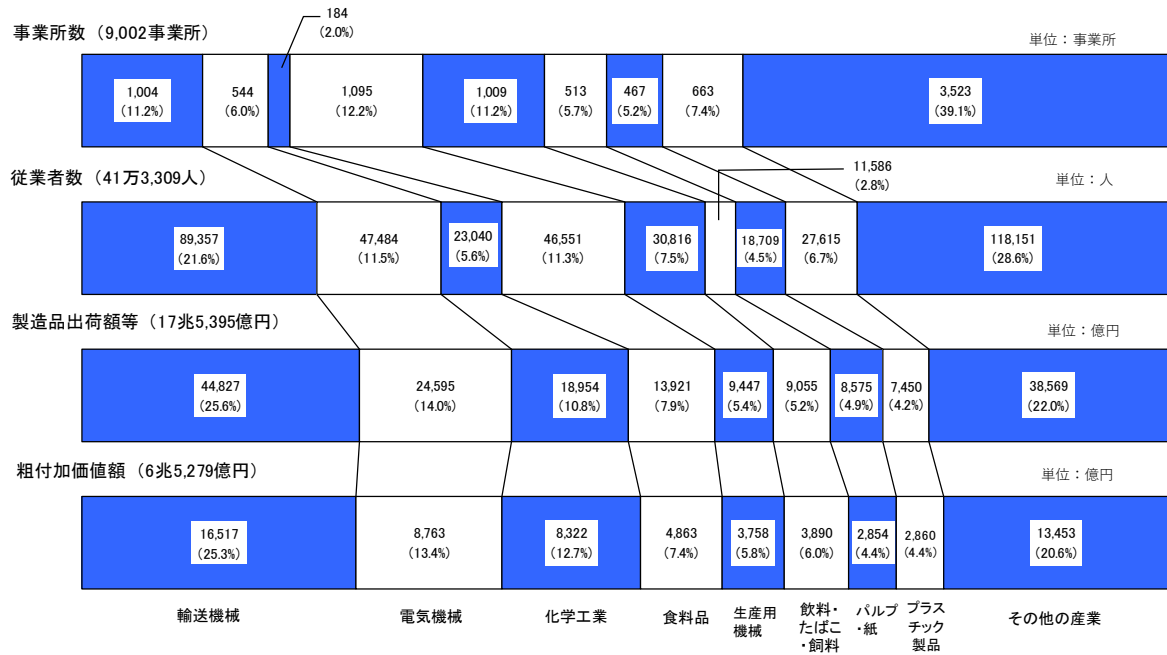
事業所数、従業者数の推移



製造品出荷額等、粗付加価値額の推移



産業中分類別事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の構成



製造品出荷額主要20品目

品目番号	品目名	産出事業所数	出荷金額(万円)
101114	茶系飲料	14	15 302 650
105111	たばこ	1	X
149939	その他の紙製衛生用品	77	14 673 042
162932	触媒	3	18 816 257
165211	医薬品製剤(医薬部外品製剤を含む)	26	64 870 249
183211	自動車用プラスチック製品	237	17 696 699
234112	銅裸線	3	13 876 932
253513	エアコンディショナ(ウインド形、セパレート形を除く)	7	27 934 172
291121	直流・交流小形電動機(3W以上70W未満)	4	24 522 071
292221	内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	72	32 016 110
293213	エアコンディショナ	1	X
294211	白熱電灯器具	7	37 879 394
295111	鉛蓄電池	3	15 024 448
311111	軽・小型乗用車(気筒容量2000ml以下)(シャシーを含む)	4	100 259 344
311114	トラック(けん引車を含む)	2	X
311314	自動車用内燃機関の部分品・取付具・附属品	153	28 910 656
311315	駆動・伝導・操縦装置部品	215	125 725 998
311317	シャシー部品、車体部品	116	17 833 966
311329	その他の自動車部品(二輪自動車部品を含む)	178	40 247 339
311331	KDセット(乗用車、バス、トラック)	3	23 557 306

2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

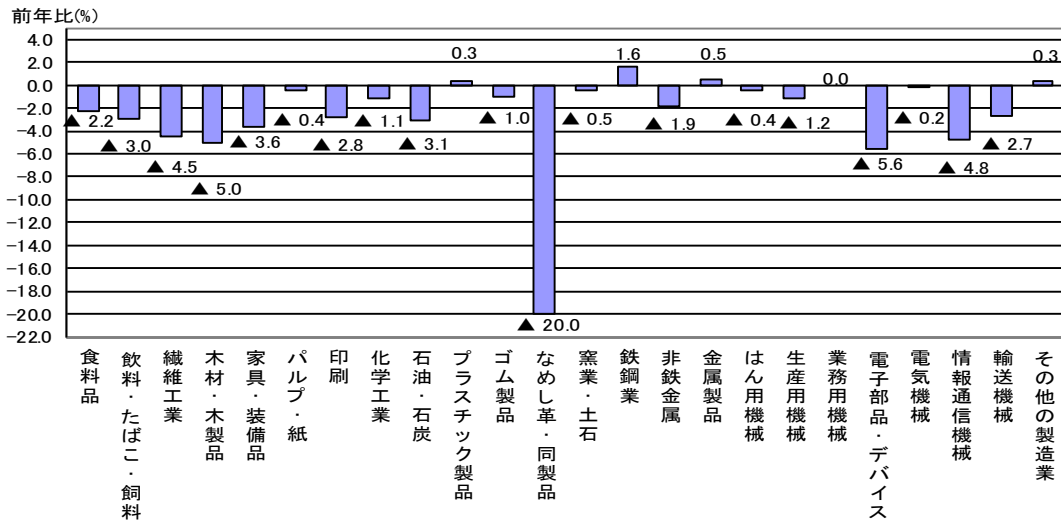
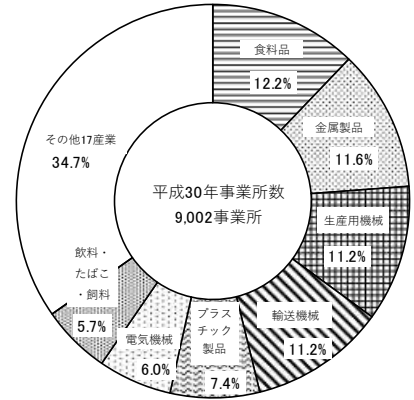
～事業所数は3年連続で減少～

事業所数は、9,002事業所で、前年より136事業所減少（前年比1.5%減）している。

(1) 産業中分類別の状況

構成比は、「食料品」（12.2%）が最も大きく、以下「金属製品」（11.6%）、「生産用機械」（11.2%）、次いで「輸送機械」（11.2%）の順となっている。

前年比は、「鉄鋼業」（1.6%増）、「金属製品」（0.5%増）、「プラスチック製品」（0.3%増）等の4産業で増加したが、「なめし革・同製品」（20.0%減）、「電子部品・デバイス」（5.6%減）、「木材・木製品」（5.0%減）等の19産業で減少した。



産業中分類	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)
総重工業	10 492	100.0	9 299	100.0	9 138	100.0	9 002	100.0	-1.5
化学工業	5 248	50.0	4 714	50.7	4 661	51.0	4 611	51.2	-1.1
軽工業	5 244	50.0	4 585	49.3	4 477	49.0	4 391	48.8	-1.9
09 食料品	1 251	11.9	1 149	11.9	1 120	12.3	1 095	12.2	-2.2
10 飲料・たばこ・飼料	670	6.4	536	6.4	529	5.8	513	5.7	-3.0
11 繊維工業	318	3.0	263	3.0	246	2.7	235	2.6	-4.5
12 木材・木製品	304	2.9	253	2.9	261	2.9	248	2.8	-5.0
13 家具・装備品	321	3.1	262	3.1	250	2.7	241	2.7	-3.6
14 パルプ・紙	496	4.7	467	4.7	469	5.1	467	5.2	-0.4
15 印刷業	336	3.2	296	3.2	284	3.1	276	3.1	-2.8
【16】化学工業	192	1.8	187	1.8	186	2.0	184	2.0	-1.1
【17】石油・石炭	30	0.3	33	0.3	32	0.4	31	0.3	-3.1
18 プラスチック製品	738	7.0	681	7.0	661	7.2	663	7.4	0.3
19 ゴム製品	112	1.1	100	1.1	99	1.1	98	1.1	-1.0
20 なめし革・同製品	21	0.2	15	0.2	15	0.2	12	0.1	-20.0
21 窯業・土石	256	2.4	222	2.4	215	2.4	214	2.4	-0.5
【22】鉄鋼業	164	1.6	138	1.6	128	1.4	130	1.4	1.6
【23】非鉄金属	124	1.2	105	1.2	107	1.2	105	1.2	-1.9
【24】金属製品	1 168	11.1	1 019	11.1	1 042	11.4	1 047	11.6	0.5
【25】はん用機械	278	2.6	267	2.6	256	2.8	255	2.8	-0.4
【26】生産用機械	1 172	11.2	1 036	11.2	1 021	11.2	1 009	11.2	-1.2
【27】業務用機械	164	1.6	137	1.6	127	1.4	127	1.4	0.0
【28】電子部品・デバイス	142	1.4	139	1.4	143	1.6	135	1.5	-5.6
【29】電気機械	579	5.5	563	5.5	545	6.0	544	6.0	-0.2
【30】情報通信機械	49	0.5	45	0.5	42	0.5	40	0.4	-4.8
【31】輸送機械	1 186	11.3	1 045	11.3	1 032	11.3	1 004	11.2	-2.7
32 その他の製造業	421	4.0	341	4.0	328	3.6	329	3.7	0.3

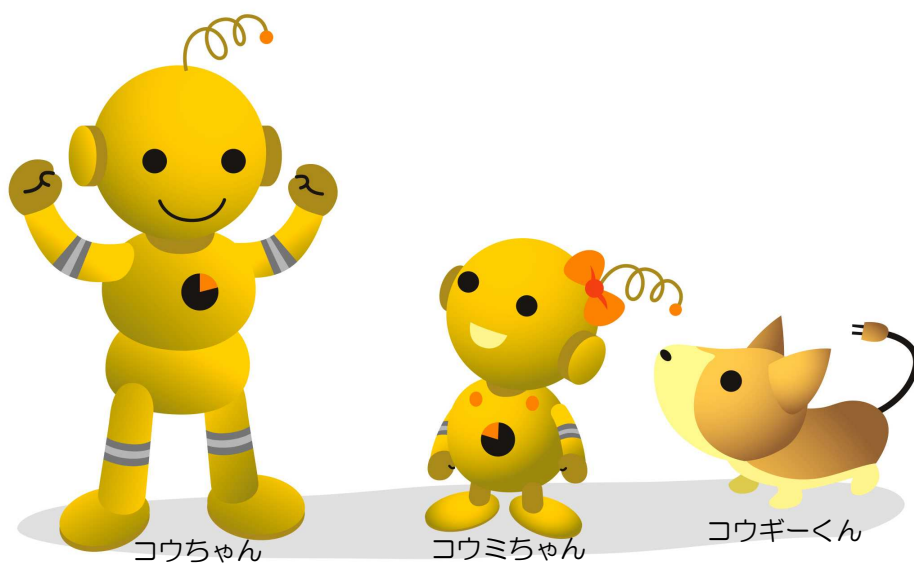
【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「小規模」(73.5%)が最も大きく、以下「中規模」(24.1%)、「大規模」(2.4%)の順となっている。

前年比は、「大規模」(2.4%増)、「中規模」(2.1%増)では増加したが、「小規模」(2.7%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
	事業所数 (事業所)	前年比 (%)	4～29人		前年比 (%)	30～299人		前年比 (%)	300人以上		前年比 (%)
			事業所数 (事業所)	構成比 (%)		事業所数 (事業所)	構成比 (%)		事業所数 (事業所)	構成比 (%)	
平成21年 (2009)	11 266	-10.1	8 990	79.8	-11.1	2 084	18.5	-5.7	192	1.7	-9.0
22 (2010)	10 768	-4.4	8 538	79.3	-5.0	2 031	18.9	-2.5	199	1.8	3.6
23 (2011)	11 194	4.0	8 880	79.3	4.0	2 123	19.0	4.5	191	1.7	-4.0
24 (2012)	10 431	-6.8	8 188	78.5	-7.8	2 059	19.7	-3.0	184	1.8	-3.7
25 (2013)	10 037	-3.8	7 808	77.8	-4.6	2 039	20.3	-1.0	190	1.9	3.3
26 (2014)	9 777	-2.6	7 573	77.5	-3.0	2 012	20.6	-1.3	192	2.0	1.1
27 (2015)	10 492	7.3	8 133	77.5	7.4	2 162	20.6	7.5	197	1.9	2.6
28 (2016)	9 299	-11.4	7 004	75.3	-13.9	2 096	22.5	-3.1	199	2.1	1.0
29 (2017)	9 138	-1.7	6 801	74.4	-2.9	2 127	23.3	1.5	210	2.3	5.5
30 (2018)	9 002	-1.5	6 616	73.5	-2.7	2 171	24.1	2.1	215	2.4	2.4



(工業統計キャラクター)

3 従業者数（従業者4人以上の事業所）

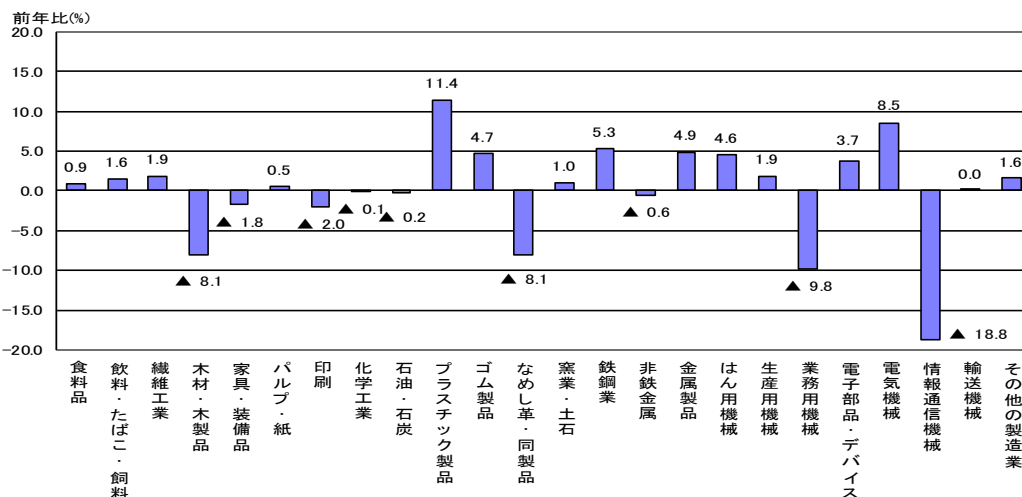
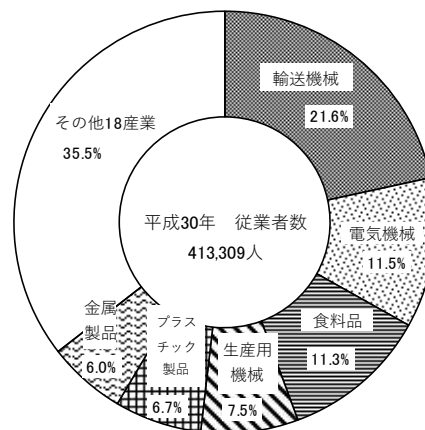
～従業者数は4年連続で増加～

従業者数は、41万3,309人で、前年より8,155人増加（前年比2.0%増）している。

(1) 産業中分類別の状況

構成比は、「輸送機械」（21.6%）が最も大きく、以下「電気機械」（11.5%）、「食料品」（11.3%）の順となっている。

前年比は、「プラスチック製品」（11.4%増）、「電気機械」（8.5%増）、「鉄鋼業」（5.3%増）等の15産業で増加したが、「情報通信機械」（18.8%減）、「業務用機械」（9.8%減）、「木材・木製品」（8.1%減）等の9産業で減少した。



産業中分類	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		前年比 (%)
	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	
総重量工業	396 406	100.0	398 450	100.0	405 154	100.0	413 309	100.0	2.0
軽工業	250 802	63.3	254 522	63.9	258 926	63.9	263 554	63.8	1.8
09 食料品	145 604	36.7	143 928	36.1	146 228	36.1	149 755	36.2	2.4
10 飲料・たばこ・飼料	46 008	11.6	46 248	11.6	46 130	11.4	46 551	11.3	0.9
11 繊維工業	11 322	2.9	11 248	2.8	11 405	2.8	11 586	2.8	1.6
12 木材・木製品	5 580	1.4	5 340	1.3	5 286	1.3	5 384	1.3	1.9
13 家具・装備品	5 020	1.3	4 810	1.2	4 846	1.2	4 453	1.1	-8.1
14 パルプ・紙	4 658	1.2	4 459	1.1	4 447	1.1	4 369	1.1	-1.8
15 印刷	18 215	4.6	18 266	4.6	18 612	4.6	18 709	4.5	0.5
【16】化学工業	7 910	2.0	7 546	1.9	7 841	1.9	7 684	1.9	-2.0
【17】石油・石炭	21 844	5.5	23 084	5.8	23 062	5.7	23 040	5.6	-0.1
18 プラスチック製品	411	0.1	431	0.1	449	0.1	448	0.1	-0.2
19 ゴム製品	23 980	6.0	24 199	6.1	24 787	6.1	27 615	6.7	11.4
20 なめし革・同製品	7 145	1.8	6 952	1.7	7 531	1.9	7 882	1.9	4.7
21 窯業・土石	222	0.1	293	0.1	347	0.1	319	0.1	-8.1
【22】鉄鋼業	5 636	1.4	5 223	1.3	5 243	1.3	5 295	1.3	1.0
【23】非鉄金属	4 175	1.1	4 013	1.0	3 471	0.9	3 656	0.9	5.3
【24】金属製品	7 307	1.8	7 714	1.9	7 272	1.8	7 231	1.7	-0.6
【25】はん用機械	23 213	5.9	22 284	5.6	23 628	5.8	24 784	6.0	4.9
【26】生産用機械	10 452	2.6	11 074	2.8	10 946	2.7	11 451	2.8	4.6
【27】業務用機械	30 061	7.6	29 686	7.5	30 252	7.5	30 816	7.5	1.9
【28】電子部品・デバイス	9 658	2.4	9 159	2.3	9 517	2.3	8 585	2.1	-9.8
【29】電気機械	10 964	2.8	11 764	3.0	12 068	3.0	12 512	3.0	3.7
【30】情報通信機械	43 046	10.9	43 814	11.0	43 774	10.8	47 484	11.5	8.5
【31】輸送機械	4 701	1.2	5 214	1.3	5 159	1.3	4 190	1.0	-18.8
32 その他の製造業	84 970	21.4	86 285	21.7	89 328	22.0	89 357	21.6	0.0
	9 908	2.5	9 344	2.3	9 753	2.4	9 908	2.4	1.6

【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「中規模」(43.5%)が最も大きく、以下「大規模」(36.5%)、「小規模」(20.0%)の順となっている。

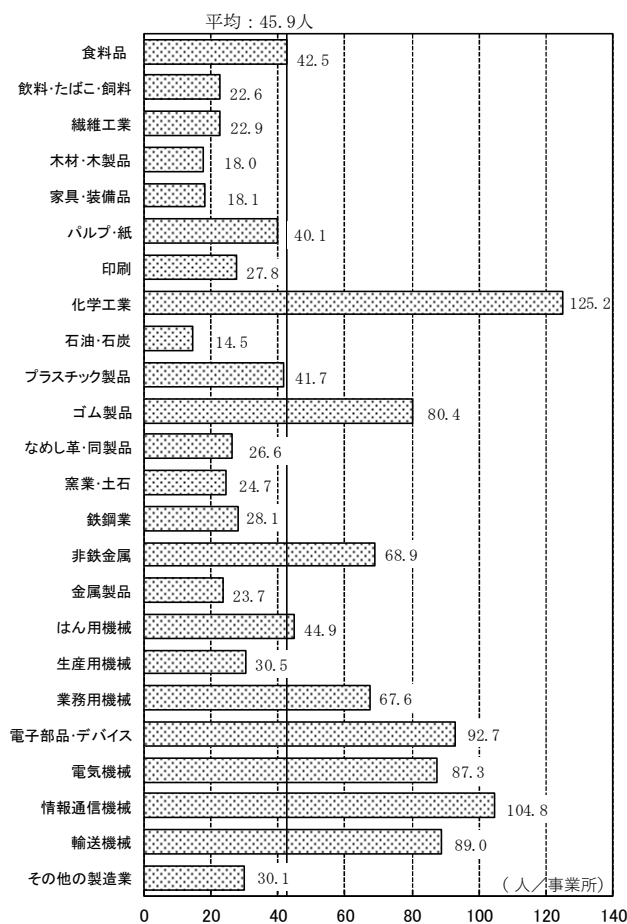
前年比は、「大規模」(3.6%増)及び「中規模」(2.7%増)では増加したが、「小規模」(2.1%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	従業者数 (人)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成21年 (2009)	411 551	-7.8	100 157	24.3	-9.6	170 910	41.5	-4.6	140 484	34.1	-10.3
22 (2010)	409 030	-0.6	98 000	24.0	-2.2	168 370	41.2	-1.5	142 660	34.9	1.5
23 (2011)	396 465	-3.1	95 406	24.1	-2.6	166 267	41.9	-1.2	134 792	34.0	-5.5
24 (2012)	393 687	-0.7	93 795	23.8	-1.7	167 148	42.5	0.5	132 744	33.7	-1.5
25 (2013)	388 877	-1.2	90 569	23.3	-3.4	165 824	42.6	-0.8	132 484	34.1	-0.2
26 (2014)	386 924	-0.5	89 299	23.1	-1.4	164 274	42.5	-0.9	133 351	34.5	0.7
27 (2015)	396 406	2.5	90 194	22.8	1.0	171 432	43.2	4.4	134 780	34.0	1.1
28 (2016)	398 450	0.5	85 661	21.5	-5.0	173 799	43.6	1.4	138 990	34.9	3.1
29 (2017)	405 154	1.7	84 356	20.8	-1.5	175 267	43.3	0.8	145 531	35.9	4.7
30 (2018)	413 309	2.0	82 568	20.0	-2.1	179 943	43.5	2.7	150 798	36.5	3.6

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの従業者は、45.9人(前年差1.6人増、前年比3.6%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の125.2人(同1.2人増、同1.0%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」104.8人(同18.0人減、同14.7%減)、「電子部品・デバイス」92.7人(同8.3人増、同9.8%増)、「輸送機械」89.0人(同2.4人増、同2.8%増)、「電気機械」87.3人(同7.0人増、同8.7%増)、「ゴム製品」80.4人(同4.3人増、同5.7%増)の順となっており、「石油・石炭」の14.5人(同0.5人増、同3.6%増)が最小となっている。



4 製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

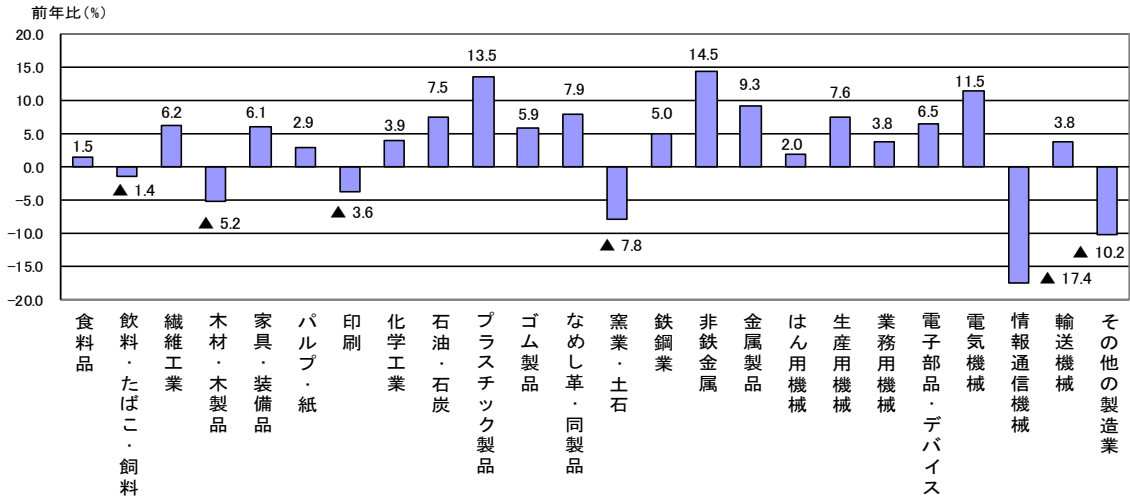
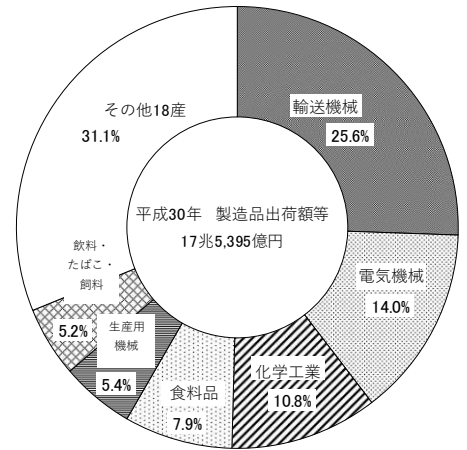
～製造品出荷額等は2年連続で増加～

製造品出荷額等は17兆5,395億円で、前年に比べ7,523億円増加（前年比4.5%増）している。

（1）産業中分類別の状況

構成比は、「輸送機械」（25.6%）が最も大きく、以下「電気機械」（14.0%）、「化学工業」（10.8%）の順となっている。

前年比は、「非鉄金属」（14.5%増）、「プラスチック製品」（13.5%増）、「電気機械」（11.5%増）等の18産業で増加したが、「情報通信機械」（17.4%減）、「その他の製造業」（10.2%減）、「窯業・土石」（7.8%減）等の6産業で減少した。



産業中分類	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		前年比 (%)
	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	
総計	16 412 474	100.0	16 132 178	100.0	16 787 113	100.0	17 539 461	100.0	4.5
重工業	11 353 592	69.2	11 211 547	69.5	11 844 287	70.6	12 505 024	71.3	5.6
軽工業	5 058 882	30.8	4 920 632	30.5	4 942 826	29.4	5 034 437	28.7	1.9
09 食料品	1 308 134	8.0	1 307 949	8.1	1 371 182	8.2	1 392 069	7.9	1.5
10 飲料・たばこ・飼料	1 130 596	6.9	1 019 660	6.3	918 228	5.5	905 513	5.2	-1.4
11 繊維工業	105 891	0.6	107 256	0.7	111 614	0.7	118 490	0.7	6.2
12 木材・木製品	182 827	1.1	213 705	1.3	214 573	1.3	203 442	1.2	-5.2
13 家具・装備品	84 073	0.5	92 793	0.6	91 096	0.5	96 673	0.6	6.1
14 パルプ・紙	819 060	5.0	817 186	5.1	833 317	5.0	857 539	4.9	2.9
15 印刷	156 032	1.0	152 105	0.9	154 728	0.9	149 172	0.9	-3.6
【16】化学工業	1 669 673	10.2	1 726 109	10.7	1 824 904	10.9	1 895 440	10.8	3.9
【17】石油・石炭	25 626	0.2	27 163	0.2	24 867	0.1	26 734	0.2	7.5
18 プラスチック製品	641 909	3.9	625 243	3.9	656 149	3.9	744 963	4.2	13.5
19 ゴム製品	229 296	1.4	207 355	1.3	184 985	1.1	195 887	1.1	5.9
20 なめし革・同製品	2 818	0.0	5 716	0.0	6 378	0.0	6 884	0.0	7.9
21 窯業・土石	175 553	1.1	151 967	0.9	169 913	1.0	156 636	0.9	-7.8
【22】鉄鋼	217 912	1.3	209 495	1.3	222 889	1.3	233 974	1.3	5.0
【23】非鉄金属	570 615	3.5	545 295	3.4	528 986	3.2	605 456	3.5	14.5
【24】金属製品	556 499	3.4	515 314	3.2	540 666	3.2	591 125	3.4	9.3
【25】はん用機械	345 957	2.1	331 369	2.1	323 679	1.9	330 119	1.9	2.0
【26】生産用機械	820 194	5.0	779 140	4.8	877 901	5.2	944 733	5.4	7.6
【27】業務用機械	313 577	1.9	264 737	1.6	261 313	1.6	271 252	1.5	3.8
【28】電子部品・デバイス	265 842	1.6	282 979	1.8	304 223	1.8	324 078	1.8	6.5
【29】電気機械	1 952 711	11.9	2 080 195	12.9	2 205 117	13.1	2 459 521	14.0	11.5
【30】情報通信機械	494 062	3.0	424 691	2.6	411 367	2.5	339 845	1.9	-17.4
【31】輸送機械	4 120 925	25.1	4 025 119	25.0	4 318 375	25.7	4 482 748	25.6	3.8
【32】その他の製造業	222 694	1.4	219 696	1.4	230 663	1.4	207 169	1.2	-10.2

【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(51.6%)が最も大きく、以下「中規模」(39.1%)、「小規模」(9.3%)の順となっている。

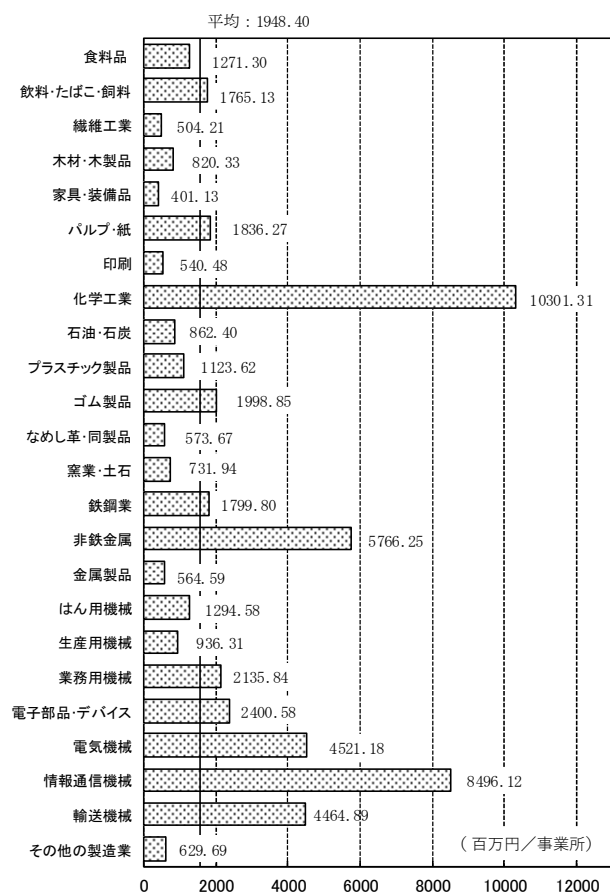
前年比は、「中規模」(6.3%増)、「大規模」(4.0%増)では増加したが、「小規模」(0.0%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	製造品出荷額等 (百万円)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成21年 (2009)	15 050 953	-21.5	1 574 256	10.5	-18.9	5 525 803	36.7	-13.9	7 950 894	52.8	-26.5
22 (2010)	15 793 109	4.9	1 588 109	10.1	0.9	5 546 291	35.1	0.4	8 658 710	54.8	8.9
23 (2011)	14 949 739	-5.3	1 588 569	10.6	0.0	5 721 529	38.3	3.2	7 639 640	51.1	-11.8
24 (2012)	15 707 724	5.1	1 648 908	10.5	3.8	5 628 139	35.8	-1.6	8 430 677	53.7	10.4
25 (2013)	15 699 131	-0.1	1 604 345	10.2	-2.7	5 704 920	36.3	1.4	8 389 865	53.4	-0.5
26 (2014)	16 050 724	2.2	1 646 866	10.3	2.7	5 699 833	35.5	-0.1	8 704 025	54.2	3.7
27 (2015)	16 412 474	2.3	1 765 023	10.8	7.2	6 278 680	38.3	10.2	8 368 771	51.0	-3.9
28 (2016)	16 132 178	0.5	1 588 045	9.8	-10.0	6 294 236	39.0	10.4	8 249 897	51.1	-5.2
29 (2017)	16 787 113	4.1	1 632 874	9.7	2.8	6 449 976	38.4	2.5	8 704 263	51.9	5.5
30 (2018)	17 539 461	4.5	1 632 511	9.3	0.0	6 856 348	39.1	6.3	9 050 601	51.6	4.0

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの製造品出荷額等は、19億4,840万円(前年差1億1,133万円増、前年比6.1%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の103億131万円(同4億8,999万円増、同5.0%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」84億9,612万円(同12億9,833万円減、同13.3%減)、「非鉄金属」57億6,625万円(同8億2,245万円増、同16.6%増)、「電気機械」45億2,118万円(同4億7,509万円増、同11.7%増)、「輸送機械」44億6,489万円(同2億8,042万円増、同6.7%増)、「電子部品・デバイス」24億58万円(同2億7,314万円増、同12.8%増)の順となっており、「家具・装備品」の4億113万円(同3,675万円増、同10.1%増)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(52.2%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(31.4%)、「生活関連型産業」(16.4%)の順となっている。

前年比は、「基礎素材型産業」(6.0%増)、「加工組立型産業」(5.2%増)では増加したが、「生活関連型産業」(0.3%減)では減少した。

産業3類型	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	16 412 474	100.0	16 132 178	100.0	16 787 114	100.0	17 539 461	100.0	4.5
加工組立型産業	8 313 267	50.7	8 188 171	50.8	8 701 975	51.8	9 152 295	52.2	5.2
基礎素材型産業	5 088 969	31.0	5 038 832	31.2	5 201 250	31.0	5 511 195	31.4	6.0
生活関連型産業	3 010 238	18.3	2 905 175	18.0	2 883 889	17.2	2 875 971	16.4	-0.3

5 粗付加価値額（従業者4人以上の事業所）

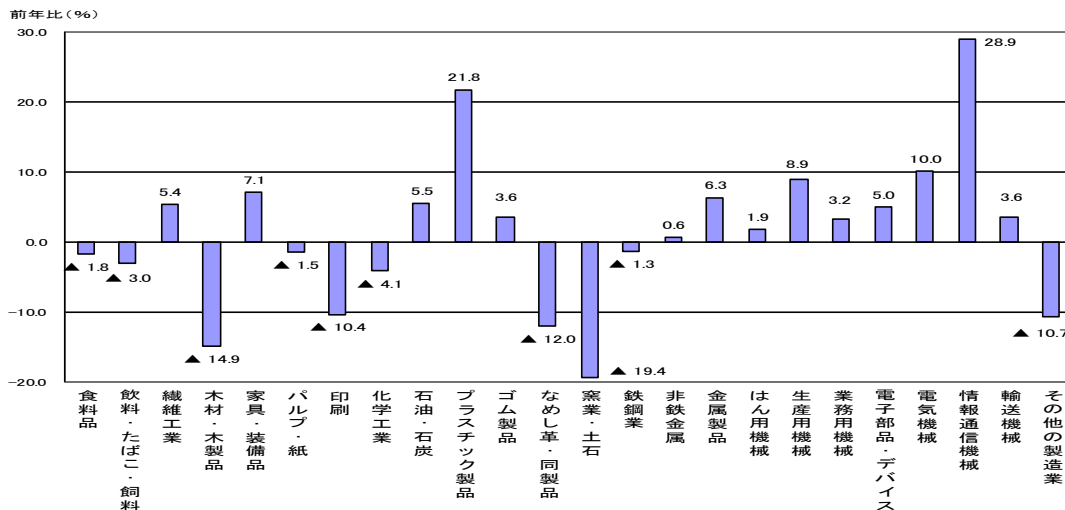
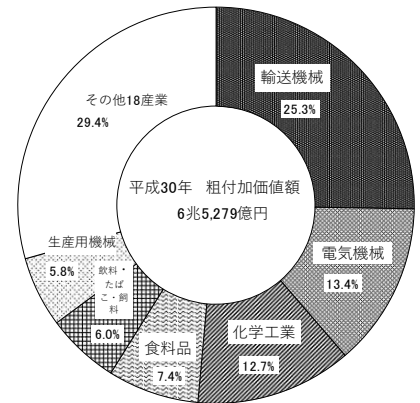
～粗付加価値額は4年連続で増加～

粗付加価値額は6兆5,279億円で、前年に比べ1,708億円増加（前年比2.7%増）している。

（1）産業中分類別の状況

構成比は、「輸送機械」（25.3%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.4%）、「化学工業」（12.7%）の順となっている。

前年比は、「情報通信機械」（28.9%増）、「プラスチック製品」（21.8%増）、「電気機械」（10.0%増）等の14産業で増加したが、「窯業・土石」（19.4%減）、「木材・木製品」（14.9%減）、「なめし革・同製品」（12.0%減）等の10産業で減少した。



産業中分類	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		前年比 (%)
	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	
総重軽	6 146 592	100.0	6 166 799	100.0	6 357 133	100.0	6 527 944	100.0	2.7
09 化学工業	4 206 251	68.9	4 206 251	68.2	4 426 467	69.6	4 607 762	70.6	4.1
10 食品工業	1 960 548	31.1	1 960 548	31.8	1 930 666	30.4	1 920 182	29.4	-0.5
11 飲料・たばこ・飼料	449 617	7.2	485 606	7.9	494 939	7.8	486 263	7.4	-1.8
12 繊維工業	484 791	7.7	436 940	7.1	401 174	6.3	388 986	6.0	-3.0
13 木材・木製品	47 955	0.7	45 521	0.7	48 067	0.8	50 677	0.8	5.4
14 家具・装備品	65 053	1.1	73 193	1.2	70 601	1.1	60 061	0.9	-14.9
15 パルプ・紙	34 913	0.6	36 932	0.6	35 714	0.6	38 255	0.6	7.1
16 印刷	275 503	4.1	299 768	4.9	289 769	4.6	285 366	4.4	-1.5
17 化学工業	65 370	1.2	64 209	1.0	66 543	1.0	59 634	0.9	-10.4
18 石油・石炭	712 976	10.8	821 487	13.3	868 027	13.7	832 176	12.7	-4.1
19 プラスチック製品	7 543	0.1	9 580	0.2	7 569	0.1	7 987	0.1	5.5
20 ゴム製品	241 840	3.1	224 271	3.6	234 919	3.7	286 031	4.4	21.8
21 なめし革・同製品	127 668	1.8	116 102	1.9	96 459	1.5	99 920	1.5	3.6
22 窯業・土石	1 145	0.0	2 067	0.0	2 159	0.0	1 899	0.0	-12.0
23 鉄鋼業	88 951	1.5	69 494	1.1	79 466	1.3	64 052	1.0	-19.4
24 非鉄金属	50 608	0.8	51 713	0.8	43 505	0.7	42 937	0.7	-1.3
25 金属製品	113 579	2.2	147 713	2.4	122 458	1.9	123 246	1.9	0.6
26 はん用機械	225 405	3.6	215 256	3.5	216 761	3.4	230 489	3.5	6.3
27 生産用機械	149 928	1.9	105 982	1.7	100 642	1.6	102 506	1.6	1.9
28 業務用機械	345 095	5.5	305 894	5.0	344 995	5.4	375 814	5.8	8.9
29 電子部品・デバイス	151 416	2.0	129 925	2.1	111 686	1.8	115 281	1.8	3.2
30 電気機械	126 455	1.9	125 714	2.0	140 514	2.2	147 569	2.3	5.0
31 情報通信機械	675 261	13.0	754 546	12.2	796 296	12.5	876 296	13.4	10.0
32 輸送機械	134 073	2.2	93 467	1.5	78 943	1.2	101 751	1.6	28.9
その他18産業	1 474 067	24.9	1 444 973	23.4	1 595 070	25.1	1 651 709	25.3	3.6
【】は重化学工業	97 380	2.2	106 446	1.7	110 858	1.7	99 040	1.5	-10.7

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(51.0%)が最も大きく、以下「中規模」(39.0%)、「小規模」(10.0%)の順となっている。

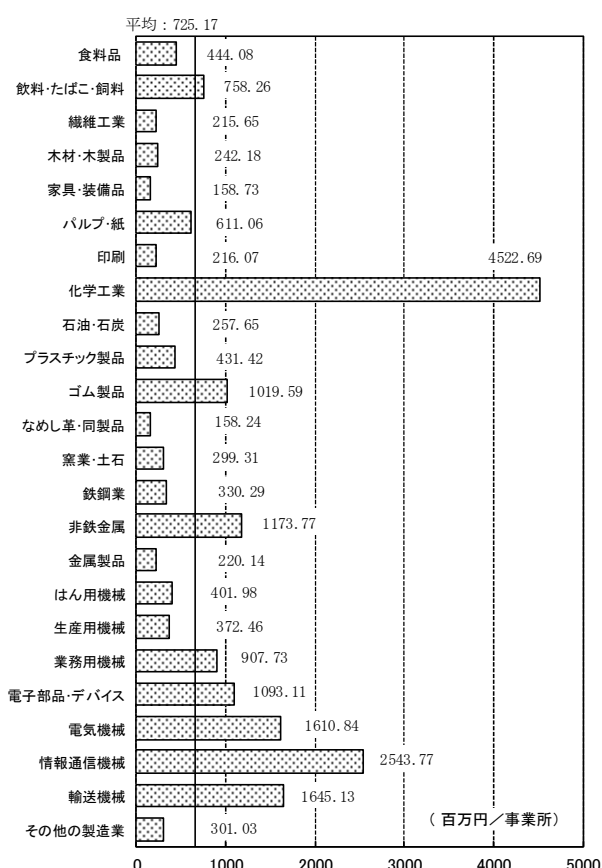
前年比は、「大規模」(5.2%増)、「中規模」(0.4%増)で増加したが、「小規模」(0.5%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	粗付加価値額 (百万円)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成21年 (2009)	5 749 816	-16.2	665 932	11.6	-18.6	2 080 265	36.2	-9.7	3 003 619	52.2	-19.6
22 (2010)	5 982 464	4.0	662 397	11.1	-0.5	2 149 877	35.9	3.3	3 170 190	53.0	5.5
23 (2011)	5 651 737	-5.5	702 664	12.4	6.1	2 194 208	38.8	2.1	2 754 865	48.7	-13.1
24 (2012)	5 903 797	4.5	680 160	11.5	-3.2	2 095 240	35.5	-4.5	3 128 398	53.0	13.6
25 (2013)	5 993 632	1.5	648 375	10.8	-4.7	2 134 962	35.6	1.9	3 210 295	53.6	2.6
26 (2014)	5 908 799	-1.4	653 821	11.1	0.8	2 067 528	35.0	-3.2	3 187 450	53.9	-0.7
27 (2015)	6 146 591	4.0	715 663	11.6	9.5	2 374 205	38.6	14.8	3 056 723	49.7	-4.1
28 (2016)	6 166 799	0.3	645 744	10.5	-9.8	2 492 171	40.4	5.0	3 028 883	49.1	-0.9
29 (2017)	6 357 133	3.1	655 414	10.3	1.5	2 535 338	39.9	1.7	3 166 381	49.8	4.5
30 (2018)	6 527 944	2.7	652 062	10.0	-0.5	2 545 580	39.0	0.4	3 330 302	51.0	5.2

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの粗付加価値額は、7億2,517万円(前年差2,948万円増、前年比4.2%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の45億2,269万円(同1億4,412万円減、同3.1%減)が最も大きく、以下「情報通信機械」25億4,377万円(同6億6,417万円増、同35.3%増)、「輸送機械」16億4,513万円(同9,952万円増、同6.4%増)、「電気機械」16億1,084万円(同1億4,975万円増、同10.2%増)、「非鉄金属」11億7,377万円(同2,931万円増、同2.6%増)、「電子部品・デバイス」10億9,311万円(同1億1,049万円増、同11.2%増)の順となっており、「なめし革・同製品」の1億5,824万円(同1,433万円増、同10.0%増)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(51.6%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(31.1%)、「生活関連型産業」(17.2%)の順となっている。

前年比は、「加工組立型産業」(6.4%増)及び「基礎素材型産業」(0.1%増)では増加したが、「生活関連型産業」(3.0%減)では減少した。

産業3類型	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		
	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	6 146 591	100.0	6 166 799	100.0	6 357 133	100.0	6 527 944	100.0	2.7
加工組立型産業	3 056 296	49.7	2 960 502	48.0	3 168 146	49.8	3 370 926	51.6	6.4
基礎素材型産業	1 909 126	31.1	2 028 577	32.9	2 029 534	31.9	2 032 265	31.1	0.1
生活関連型産業	1 181 169	19.2	1 177 720	19.1	1 159 453	18.2	1 124 753	17.2	-3.0

6 現金給与総額（従業者4人以上の事業所）

～24産業中16産業で増加～

現金給与総額は、1兆9,362億円で、前年より490億円増加している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（25.3%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.1%）、「生産用機械」（7.9%）の順となっている。

前年比は、「プラスチック製品」（15.1%増）、「ゴム製品」（7.9%増）、「金属製品」（7.0%増）等の16産業では増加したが、「情報通信機械」（34.1%減）、「木材・木材・木製品」（10.8%減）、「その他の製造業」（6.2%減）等の8産業では減少した。

（2）現金給与率（従業者30人以上の事業所）の状況

現金給与率は、11.2%で前年より0.2ポイント減少している。

産業別にみると、高い産業は、「印刷」（20.4%）、「その他の製造業」（19.6%）、「窯業・土石」（19.3%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（4.8%）、「非鉄金属」（6.1%）等となっている。

（3）常用労働者1人当たりの現金給与総額の状況

常用労働者1人当たりの現金給与総額は、469万円（前年比0.4%増）となっている。

産業別にみると、「情報通信機械」の643万円が最も高く、「食料品」の317万円が最も低くなっている。

産業中分類別の現金給与総額（従業者4人以上の事業所）等

産業中分類	現金給与総額			※現金給与率	常用労働者1人当たりの現金給与総額	
	平成30年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成30年 (%)	平成30年 (万円)	前年比 (%)
総計	1 936 232	100.0	2.6	11.2	469	0.4
重工業	1 366 974	70.6	2.4	10.9	519	0.6
軽工業	569 259	29.4	3.1	11.8	381	0.5
09 食料品	146 928	7.6	2.3	10.9	317	1.6
10 飲料・たばこ・飼料	43 539	2.2	0.5	4.8	378	-1.3
11 繊維工業	19 631	1.0	4.0	17.3	367	1.7
12 木材・木製品	18 225	0.9	-10.8	9.6	413	-3.1
13 家具・装備品	15 735	0.8	-0.4	16.0	364	1.1
14 パルプ・紙	83 701	4.3	1.5	9.8	448	0.9
15 印刷	31 087	1.6	-1.5	20.4	406	0.5
【16】化学工業	132 160	6.8	-0.3	7.4	574	-0.2
【17】石油・石炭	2 294	0.1	2.4	7.6	512	2.6
18 プラスチック製品	110 062	5.7	15.1	15.2	399	3.1
19 ゴム製品	35 041	1.8	7.9	18.7	445	3.0
20 なめし革・同製品	1 073	0.1	2.8	15.6	338	11.6
21 窯業・土石	23 839	1.2	-0.4	19.3	451	-1.3
【22】鉄鋼業	17 149	0.9	6.7	8.6	469	1.3
【23】非鉄金属	38 381	2.0	1.4	6.1	531	1.9
【24】金属製品	101 192	5.2	7.0	16.4	409	2.0
【25】はん用機械	57 276	3.0	6.8	16.5	501	2.0
【26】生産用機械	152 845	7.9	4.7	15.3	497	2.9
【27】業務用機械	38 088	2.0	-5.2	14.0	444	5.2
【28】電子部品・デバイス	58 285	3.0	4.0	18.4	466	0.2
【29】電気機械	252 962	13.1	4.4	10.7	533	-3.8
【30】情報通信機械	26 919	1.4	-34.1	10.6	643	-18.7
【31】輸送機械	489 423	25.3	3.5	10.9	548	3.4
32 その他の製造業	40 398	2.1	-6.2	19.6	409	-7.7

【 】は重化学工業

※現金給与率は、従業者30人以上の事業所についてのものである。

7 原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）

～24産業のうち21産業で増加～

原材料使用額等は、10兆5,522億円で、前年より5,842億円増加（前年比5.9%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（26.4%）が最も大きく、以下「電気機械」（14.5%）、「化学工業」（9.7%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（19.1%増）、「非鉄金属」（19.1%増）、「化学工業」（12.2%増）等の21産業では増加したが、「情報通信機械」（29.3%減）、「その他の製造業」（10.8%減）、「木材・木製品」（0.2%減）の3産業では減少した。

（2）原材料率（従業者30人以上の事業所）の状況

原材料率は、61.3%で前年より0.7ポイント上昇している。

産業別にみると、高い産業は、「鉄鋼業」（81.0%）、「非鉄金属」（80.2%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（42.0%）、「ゴム製品」（45.3%）等となっている。

産業中分類別の原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）等

産業中分類	原材料使用額等			※原材料率
	平成30年 （百万円）	構成比 （%）	前年比 （%）	平成30年 （%）
総数	10 552 228	100.0	5.9	61.3
重化学工業	7 709 540	73.1	6.5	62.3
軽工業	2 842 688	26.9	4.3	58.4
09 食料品	870 932	8.3	3.6	63.0
10 飲料・たばこ・飼料	345 250	3.3	4.6	42.0
11 繊維工業	64 501	0.6	5.1	57.9
12 木材・木製品	138 874	1.3	-0.2	63.8
13 家具・装備品	55 629	0.5	5.5	61.2
14 パルプ・紙	553 950	5.2	5.7	66.9
15 印刷	85 472	0.8	2.0	61.5
【16】化学工業	1 024 709	9.7	12.2	53.2
【17】石油・石炭	18 141	0.2	8.6	74.2
18 プラスチック製品	440 683	4.2	8.6	60.2
19 ゴム製品	89 143	0.8	9.2	45.3
20 なめし革・同製品	4 831	0.0	19.1	79.4
21 窯業・土石	89 564	0.8	4.4	52.5
【22】鉄鋼業	189 792	1.8	6.8	81.0
【23】非鉄金属	474 719	4.5	19.1	80.2
【24】金属製品	344 850	3.3	11.6	61.6
【25】はん用機械	222 234	2.1	2.1	70.3
【26】生産用機械	555 276	5.3	6.6	60.3
【27】業務用機械	152 290	1.4	4.4	58.2
【28】電子部品・デバイス	175 364	1.7	8.1	53.5
【29】電気機械	1 531 229	14.5	11.6	62.0
【30】情報通信機械	233 103	2.2	-29.3	70.3
【31】輸送機械	2 787 833	26.4	4.1	63.4
32 その他の製造業	103 859	1.0	-10.8	52.3

【 】は重化学工業

※原材料率は、従業者30人以上の事業所についてのものである。

8 在庫額（従業者30人以上の事業所）

～24産業中19産業で年初比増加～

年末在庫額は、1兆5,038億円で、年初額より990億円増加（年初比7.0%増）している。

（1）年末在庫（総額）の産業別の状況

産業別の構成比をみると、「化学工業」（21.4%）が最も大きく、以下「輸送機械」（12.6%）、「電気機械」（12.4%）、「生産用機械」（10.1%）の順となっている。

年初比をみると、「はん用機械」（17.7%増）、「情報通信機械」（17.5%増）、「ゴム製品」（17.3%増）等19産業で増加したが、「繊維工業」（24.0%減）、「輸送機械」（5.7%減）、「窯業・土石」（4.3%減）等の5産業で減少した。

（2）年末在庫の内訳別の状況

「製造品」が62億円増（年初比1.2%増）、「半製品及び仕掛品」が426億円増（同9.1%増）、「原材料及び燃料」が502億円増（同11.5%増）となっている。

産業中分類別の在庫額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	総 額				製 造 品			半製品及び仕掛品			原材料及び燃料		
	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	構成比 (%)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)
総 数	1 404 746	1 503 770	100.0	107.0	500 780	506 962	101.2	468 638	511 284	109.1	435 327	485 524	111.5
09 食 料 品	102 029	101 077	6.7	99.1	41 363	39 416	95.3	14 195	12 761	89.9	46 471	48 900	105.2
10 飲料・たばこ・飼料	63 691	70 363	4.7	110.5	27 822	32 132	115.5	14 304	14 598	102.1	21 565	23 632	109.6
11 繊維 工 業	11 984	9 108	0.6	76.0	7 159	4 170	58.3	1 704	1 619	95.0	3 121	3 319	106.3
12 木 材 ・ 木 製 品	9 942	10 304	0.7	103.6	5 007	5 052	100.9	1 567	1 629	104.0	3 369	3 622	107.5
13 家 具 ・ 装 備 品	4 940	5 255	0.3	106.4	2 212	2 188	98.9	668	812	121.6	2 061	2 255	109.4
14 バ ル プ ・ 紙	79 490	83 480	5.6	105.0	39 565	41 115	103.9	11 189	11 163	99.8	28 736	31 203	108.6
15 印 刷	10 948	11 126	0.7	101.6	3 734	3 806	101.9	2 809	2 765	98.4	4 404	4 556	103.4
【16】化 学 工 業	290 824	322 129	21.4	110.8	94 275	99 233	105.3	82 475	91 224	110.6	114 074	131 671	115.4
【17】石 油 ・ 石 炭	946	1 097	0.1	116.0	338	359	106.3	50	73	144.6	558	666	119.3
18 プラスチック製品	58 202	60 308	4.0	103.6	29 937	31 456	105.1	10 203	10 068	98.7	18 062	18 785	104.0
19 ゴ ム 製 品	8 041	9 435	0.6	117.3	2 963	3 927	132.5	2 654	3 194	120.4	2 424	2 314	95.5
20 なめし革・同製品	567	568	0.0	100.2	370	411	111.1	27	31	114.1	170	126	74.4
21 窯 業 ・ 土 石	16 482	15 778	1.0	95.7	7 348	6 522	88.8	6 280	6 128	97.6	2 853	3 128	109.6
【22】鉄 鋼 業 業	10 818	11 353	0.8	105.0	4 966	6 118	123.2	1 404	1 431	102.0	4 448	3 804	85.5
【23】非 鉄 金 属	47 786	49 905	3.3	104.4	18 699	19 131	102.3	18 591	19 786	106.4	10 496	10 988	104.7
【24】金 属 製 品	36 814	41 562	2.8	112.9	13 624	15 338	112.6	12 174	14 792	121.5	11 015	11 433	103.8
【25】は ん 用 機 械	29 357	34 554	2.3	117.7	5 795	6 239	107.7	14 591	17 939	122.9	8 971	10 375	115.7
【26】生 産 用 機 械	129 092	151 312	10.1	117.2	24 569	29 969	122.0	75 791	82 215	108.5	28 732	39 127	136.2
【27】業 務 用 機 械	26 378	30 333	2.0	115.0	6 255	6 870	109.8	8 811	11 104	126.0	11 312	12 358	109.2
【28】電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	39 927	43 527	2.9	109.0	4 518	5 128	113.5	22 154	23 778	107.3	13 255	14 621	110.3
【29】電 気 機 械	165 942	186 539	12.4	112.4	47 271	48 700	103.0	72 918	87 128	119.5	45 753	50 711	110.8
【30】情 報 通 信 機 械	32 423	38 087	2.5	117.5	13 961	13 997	100.3	4 721	7 167	151.8	13 741	16 923	123.2
【31】輸 送 機 械	200 218	188 742	12.6	94.3	87 859	74 707	85.0	82 090	82 632	100.7	30 268	31 403	103.8
32 そ の 他 の 製 造 業	27 904	27 826	1.9	99.7	11 169	10 976	98.3	7 268	7 246	99.7	9 467	9 604	101.4

【 】は重化学工業

9 生産額（従業者30人以上の事業所）

～24産業中19産業で増加～

生産額は、15兆2,498億円で、前年より7,539億円増加（前年比5.2%増加）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（28.0%）が最も大きく、以下「電気機械」（14.8%）、「化学工業」（11.5%）の順となっている。

前年比は、「石油・石炭」（28.6%増）、「なめし革・同製品」（24.6%増）、「プラスチック製品」（16.7%）等の19産業で増加したが、「窯業・土石」（18.9%減）、「木材・木製品」（10.8%減）、「情報通信機械」（6.1%減）の5産業で減少した。

（2）1事業所当たりの生産額の状況

1事業所当たりの生産額は、63億9,136万円（前年比3.0%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は「情報通信機械」（164億9,080万円）、「非鉄金属」（161億6,582万円）、「化学工業」（159億2,547万円）等となっている。

一方、低い産業は「なめし革・同製品」（16億6,961万円）、「金属製品」（19億9,538万円）、「印刷」（22億1,521万円）等となっている。

産業中分類別の生産額、1事業所当たりの生産額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	生産額			1事業所当たりの生産額	
	平成30年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成30年 (万円)	前年比 (%)
総数	15 249 782	100.0	5.2	639 136	3.0
09 食料品	1 130 764	7.4	1.7	350 082	-0.5
10 飲料・たばこ・飼料	754 453	4.9	-3.4	1 178 832	-10.9
11 繊維工業	82 595	0.5	4.0	223 229	-1.6
12 木材・木製品	117 224	0.8	-10.8	509 671	-10.8
13 家具・装備品	62 627	0.4	6.5	231 950	2.6
14 パルプ・紙	721 081	4.7	5.0	431 785	0.6
15 印刷	117 406	0.8	-5.7	221 521	-2.1
【16】化学工業	1 751 802	11.5	3.6	1 592 547	1.7
【17】石油・石炭	11 010	0.1	28.6	275 239	-3.6
18 プラスチック製品	630 653	4.1	16.7	290 623	14.0
19 ゴム製品	180 846	1.2	6.7	583 375	10.2
20 なめし革・同製品	5 009	0.0	24.6	166 961	24.6
21 窯業・土石	75 698	0.5	-18.9	270 350	-21.8
【22】鉄鋼業	131 809	0.9	0.3	366 135	-5.2
【23】非鉄金属	565 804	3.7	14.8	1 616 582	14.8
【24】金属製品	387 104	2.5	13.9	199 538	6.9
【25】はん用機械	290 761	1.9	2.3	476 657	10.7
【26】生産用機械	728 247	4.8	8.7	358 743	7.6
【27】業務用機械	249 448	1.6	3.6	489 115	-0.4
【28】電子部品・デバイス	305 502	2.0	7.8	492 746	9.6
【29】電気機械	2 263 750	14.8	12.1	1 264 665	12.1
【30】情報通信機械	247 362	1.6	-6.1	1 649 080	12.7
【31】輸送機械	4 275 120	28.0	3.6	1 055 585	0.6
32 その他の製造業	163 708	1.1	0.0	282 255	0.0

【 】は重化学工業

1.0 付加価値額（従業者30人以上の事業所）

～24産業中13産業で増加～

付加価値額は、5兆4,627億円で、前年より1,413億円増加（前年比2.7%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（26.3%）が最も大きく、以下「電気機械」（14.8%）、「化学工業」（14.1%）の順となっている。

前年比は、「石油・石炭」（48.9%増）、「情報通信機械」（24.0%増）、「プラスチック製品」（23.8%増）等の13産業で増加したが、「窯業・土石」（36.7%減）、「木材・木製品」（21.8%減）、「印刷」（18.8%減）等の11産業で減少した。

（2）付加価値率の状況

付加価値率は36.8%で、前年より1.0ポイント減少している。

産業別にみると、高い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（55.8%）、「ゴム製品」（52.5%）、「その他製造業」（46.3%）、「化学工業」（44.9%）等となっている。

一方、低い産業は、「非鉄金属」（18.2%）、「鉄鋼業」（20.5%）等となっている。

（3）1事業所当たりの付加価値額の状況

1事業所当たりの付加価値額は、22億8,947万円（前年比0.5%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は、「化学工業」（69億9,438万円）、「情報通信機械」（65億8,516万円）等となっている。

一方、低い産業は、「なめし革・同製品」（3億7,966万円）、「金属製品」（7億546万円）等となっている。

産業中分類別の付加価値額、付加価値率等（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	付加価値額			付加価値率		1事業所当たりの付加価値額	
	平成30年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成30年 (%)	平成30年 (万円)	前年比 (%)	
総数	5,462,673	100.0	2.7	36.8	228,947	0.5	
09 食料品	386,763	7.1	-3.6	35.1	119,741	-5.7	
10 飲料・たばこ・飼料	327,899	6.0	-5.9	55.8	512,342	-13.2	
11 繊維工業	31,588	0.6	-4.3	39.4	85,372	-9.5	
12 木材・木製品	42,191	0.8	-21.8	37.0	183,440	-21.8	
13 家具・装備品	25,308	0.5	16.8	41.6	93,734	12.5	
14 パルプ・紙	213,164	3.9	-1.0	30.2	127,643	-5.2	
15 印刷	39,795	0.7	-18.8	34.7	75,084	-15.7	
【16】化学工業	769,382	14.1	-4.9	44.9	699,438	-6.6	
【17】石油・石炭	2,989	0.1	48.9	27.7	74,737	11.7	
18 プラスチック製品	221,325	4.1	23.8	36.0	101,993	21.0	
19 ゴム製品	91,469	1.7	5.4	52.5	295,060	8.8	
20 なめし革・同製品	1,139	0.0	-1.2	23.2	37,966	-1.2	
21 窯業・土石	30,068	0.6	-36.7	40.2	107,387	-39.0	
【22】鉄鋼業	26,975	0.5	0.6	20.5	74,930	-5.0	
【23】非鉄金属	101,726	1.9	-3.2	18.2	290,645	-3.2	
【24】金属製品	136,860	2.5	12.4	36.2	70,546	5.4	
【25】はん用機械	80,367	1.5	5.3	28.0	131,749	14.0	
【26】生産用機械	286,340	5.2	13.4	39.7	141,054	12.2	
【27】業務用機械	99,065	1.8	2.6	40.2	194,246	-1.4	
【28】電子部品・デバイス	128,098	2.3	7.4	42.0	206,610	9.1	
【29】電気機械	807,842	14.8	11.6	36.5	451,308	11.6	
【30】情報通信機械	98,777	1.8	24.0	40.7	658,516	48.8	
【31】輸送機械	1,439,111	26.3	3.7	34.0	355,336	0.7	
32 その他の製造業	74,434	1.4	-12.2	46.3	128,334	-12.2	

【 】は重化学工業

1.1 有形固定資産投資総額（従業員30人以上の事業所）

～24産業中14産業で増加～

有形固定資産投資総額は、6,331億円（前年比11.0%減）となっている。

有形固定資産投資総額（有形固定資産取得額＋建設仮勘定増減額）の産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（25.6%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.1%）、「化学工業」（11.3%）、「食料品」（6.9%）の順となっている。

前年比は、「石油・石炭」（134.9%増）、「繊維工業」（89.4%増）等の14産業で増加したが、「なめし革・同製品」（66.9%減）、「電気機械」（54.9%減）等の10産業で減少した。

有形固定資産投資純増額（有形固定資産投資総額－除却額）は、5,745億円（前年比10.8%減）であった。

産業中分類別の有形固定資産投資総額等（従業員30人以上の事業所）

産業中分類	有形固定資産 取得額 (百万円)	建設仮勘定 増減額 (百万円)	有形固定資産投資総額			除却額 (百万円)	有形固定資産 投資純増額 (百万円)
			平成30年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		
総数	605,024	28,105	633,130	100.0	-11.0	58,679	574,451
09 食料品	43,535	177	43,711	6.9	-2.1	5,466	38,245
10 飲料・たばこ・飼料	35,201	-5,008	30,193	4.8	-25.4	1,942	28,251
11 繊維工業	3,910	2,871	6,781	1.1	89.4	95	6,686
12 木材・木製品	3,008	42	3,051	0.5	-29.9	103	2,947
13 家具・装備品	1,518	63	1,582	0.2	39.2	40	1,542
14 パルプ・紙	37,053	4,727	41,781	6.6	21.2	3,174	38,607
15 印刷	3,059	431	3,490	0.6	-27.8	2,646	844
【16】化学工業	65,746	5,754	71,500	11.3	-2.4	3,921	67,579
【17】石油・石炭	201	-	202	0.0	134.9	1	201
18 プラスチック製品	39,993	913	40,906	6.5	43.1	2,079	38,827
19 ゴム製品	11,321	694	12,014	1.9	53.8	213	11,801
20 なめし革・同製品	8	0	8	0.0	-66.9	11	-3
21 窯業・土石	3,500	6,597	10,097	1.6	43.8	2,661	7,436
【22】鉄鋼業	3,116	818	3,934	0.6	83.4	2,379	1,555
【23】非鉄金属	19,278	1,867	21,146	3.3	29.9	578	20,567
【24】金属製品	21,148	-1,798	19,349	3.1	7.2	2,147	17,203
【25】はん用機械	8,031	672	8,703	1.4	7.8	675	8,029
【26】生産用機械	21,486	57	21,543	3.4	-30.2	3,503	18,040
【27】業務用機械	12,198	-713	11,485	1.8	-16.0	1,019	10,465
【28】電子部品・デバイス	25,490	-1,453	24,037	3.8	7.6	1,031	23,005
【29】電気機械	73,078	9,940	83,018	13.1	-54.9	5,657	77,361
【30】情報通信機械	4,199	57	4,256	0.7	-3.1	639	3,617
【31】輸送機械	161,128	791	161,919	25.6	5.8	17,468	144,450
32 その他の製造業	7,820	605	8,425	1.3	2.3	1,229	7,196

【 】は重化学工業

1.2 工業用地（従業者30人以上の事業所）

～敷地面積は24産業中12産業で増加～

従業者30人以上の事業所の敷地面積は、5,856万㎡（前年比1.1%増）となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（24.1%）が最も大きく、以下「化学工業」（10.6%）、「パルプ・紙」（8.0%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（25.8%増）、「プラスチック製品」（11.9%増）、「電気機械」（11.1%増）等の12産業で増加したが、「木材・木製品」（15.2%減）、「情報通信機械」（14.4%減）、「はん用機械」（7.4%減）、「その他の製造業」（6.0%減）等11産業で減少した。

産業中分類別の敷地面積（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	敷地面積			
	平成29年 (㎡)	平成30年 (㎡)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	57 927 968	58 560 142	100.0	1.1
09 食料品	3 948 917	4 019 182	6.9	1.8
10 飲料・たばこ・飼料	1 853 711	1 879 529	3.2	1.4
11 繊維工業	1 012 104	1 028 779	1.8	1.6
12 木材・木製品	985 046	835 145	1.4	-15.2
13 家具・装備品	423 057	406 384	0.7	-3.9
14 パルプ・紙	4 664 469	4 658 120	8.0	-0.1
15 印刷	536 344	509 346	0.9	-5.0
【16】化学工業	6 396 271	6 208 852	10.6	-2.9
【17】石油・石炭	99 884	99 884	0.2	0.0
18 プラスチック製品	3 410 873	3 816 541	6.5	11.9
19 ゴム製品	842 923	875 083	1.5	3.8
20 なめし革・同製品	5 079	6 387	0.0	25.8
21 窯業・土石	1 552 639	1 592 917	2.7	2.6
【22】鉄鋼業	888 033	857 693	1.5	-3.4
【23】非鉄金属	2 406 098	2 275 101	3.9	-5.4
【24】金属製品	2 277 205	2 434 064	4.2	6.9
【25】はん用機械	1 657 083	1 534 918	2.6	-7.4
【26】生産用機械	4 006 442	4 147 103	7.1	3.5
【27】業務用機械	788 617	828 397	1.4	5.0
【28】電子部品・デバイス	860 100	855 128	1.5	-0.6
【29】電気機械	3 726 875	4 139 407	7.1	11.1
【30】情報通信機械	375 784	321 737	0.5	-14.4
【31】輸送機械	14 025 587	14 116 599	24.1	0.6
32 その他の製造業	1 184 827	1 113 846	1.9	-6.0

【 】は重化学工業

1.3 工業用水（従業者30人以上の事業所）

～工業用水使用量は前年比3.2%減～

従業者30人以上の事業所の、1日当たりの工業用水使用量は、183万m³（前年比3.2%減）となっている。

（1）産業中分類別の構成比の状況

「パルプ・紙」（51.7%）が最も大きく、以下「化学工業」（12.2%）、「プラスチック製品」（7.6%）の順となっている。

（2）水源別の構成比の状況

淡水では「井戸水」（53.8%）が最も大きく、以下「工業用水道」（27.9%）、「その他の淡水」（14.6%）の順となっている。

産業中分類別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	合 計		
	平成30年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 数	1 827 740	100.0	-3.2
09 食 料 品	123 283	6.7	1.0
10 飲料・たばこ・飼料	58 654	3.2	-4.9
11 織 維 工	80 482	4.4	2.4
12 木 材 ・ 木 製 品	2 528	0.1	-1.3
13 家 具 ・ 装 備 品	487	0.0	39.5
14 パ ル プ ・ 紙	944 205	51.7	-4.1
15 印 刷 業	1 256	0.1	-62.8
【16】化 学 工 業	223 130	12.2	-33.4
【17】石 油 ・ 石 炭	117	0.0	5.4
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	138 894	7.6	278.8
19 ゴ ム 製 品	5 951	0.3	-0.9
20 な め し 革 ・ 同 製 品	5	0.0	-28.6
21 窯 業 ・ 土 石	32 063	1.8	3.1
【22】鉄 鋼 業 属	1 743	0.1	-11.7
【23】非 鉄 金 属	67 899	3.7	-6.5
【24】金 属 製 品	17 231	0.9	3.6
【25】は ん 用 機 械	5 796	0.3	1.1
【26】生 産 用 機 械	12 593	0.7	-1.9
【27】業 務 用 機 械	7 828	0.4	10.9
【28】電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	10 158	0.6	-2.7
【29】電 気 機 械	25 910	1.4	-2.1
【30】情 報 通 信 機 械	331	0.0	-42.1
【31】輸 送 機 械	61 169	3.3	-6.5
32 そ の 他 の 製 造 業	6 027	0.3	11.7

【 】は重化学工業

※平成29年工業統計調査から「回収水」及び「海水」は調査項目から廃止された。

水源別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

水 源	平成29年 (m ³)	平成30年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 数	1 887 531	1 827 740	100.0	-3.2
淡 水	1 887 531	1 827 740	100.0	-3.2
工 業 用 水 道	528 841	510 667	27.9	-3.4
上 水 道	68 873	66 865	3.7	-2.9
井 戸 水	995 123	983 439	53.8	-1.2
そ の 他 の 淡 水	294 694	266 769	14.6	-9.5

※平成29年工業統計調査から「回収水」及び「海水」は調査項目から廃止された。

1.4 市町別の状況（従業者4人以上の事業所）

～製造品出荷額等は、35市町のうち25市町で前年を上回る～

(1) 事業所数

事業所数で見ると、「浜松市」（1,893事業所、構成比21.0%）が最も大きく、以下「静岡市」（1,327事業所、同14.7%）、「富士市」（775事業所、同8.6%）の順で、市の部が全体の93.8%を占めている。また、町の部では「吉田町」（128事業所）、「長泉町」（95事業所）、「清水町」（95事業所）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「伊豆の国市」、「吉田町」、「裾野市」等の11市町となっており、減少した市町は、「川根本町」、「西伊豆町」、「小山町」等の24市町となっている。

(2) 従業者数

従業者数で見ると、「浜松市」（7万512人、構成比17.1%）が最も大きく、以下「静岡市」（4万8,158人、同11.7%）、「磐田市」（3万6,888人、同8.9%）の順で、市の部が全体の93.4%を占めている。また、町の部では「吉田町」（7,870人）、「森町」（5,612人）、「長泉町」（5,586人）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「湖西市」、「伊豆の国市」、「菊川市」等の26市町となっており、減少した市町は、「西伊豆町」、「川根本町」、「熱海市」等の9市町となっている。

(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等で見ると、「静岡市」（2兆1,224億円、構成比12.1%）が最も大きく、以下「浜松市」（2兆113億円、同11.5%）、「湖西市」（1兆7,327億円、同9.9%）の順で、市の部が全体の93.4%を占めている。また、町の部では「長泉町」（4,441億円）、「吉田町」（2,763億円）、「小山町」（1,471億円）の順となっている。

前年より増加した市町は、「湖西市」、「御殿場市」、「伊豆の国市」等の25市町であり、減少した市町は、「西伊豆町」、「熱海市」、「伊東市」等の10市町となっている。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5市

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	市名	(事業所)	構成比	市名	(人)	構成比	市名	(百万円)	構成比
1	浜松市	1,893	21.0%	浜松市	70,512	17.1%	静岡市	2,122,375	12.1%
2	静岡市	1,327	14.7%	静岡市	48,158	11.7%	浜松市	2,011,338	11.5%
3	富士市	775	8.6%	磐田市	36,888	8.9%	湖西市	1,732,725	9.9%
4	焼津市	543	6.0%	富士市	36,555	8.8%	磐田市	1,454,377	8.3%
5	磐田市	535	5.9%	湖西市	24,571	5.9%	富士市	1,432,262	8.2%

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5町

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	町名	(事業所)	構成比	町名	(人)	構成比	町名	(百万円)	構成比
1	吉田町	128	1.4%	吉田町	7,870	1.9%	長泉町	444,113	2.5%
2	長泉町	95	1.1%	森町	5,612	1.4%	吉田町	276,258	1.6%
3	清水町	95	1.1%	長泉町	5,586	1.4%	小山町	147,067	0.8%
4	森町	83	0.9%	清水町	3,261	0.8%	森町	133,726	0.8%
5	函南町	51	0.6%	小山町	2,692	0.7%	清水町	106,129	0.6%

1.5 静岡県工業の位置及び推移（従業者4人以上の事業所）

～全国順位…事業所数第5位、従業者数第3位、製造品出荷額等第4位～

（1）全国における本県工業の位置

全国の事業所数は18万5,116事業所、従業者数は777万8,124人、製造品出荷額等は331兆8,094億円で、本県の占めるシェアは各々4.9%、5.3%、5.3%、全国順位は各々5位、3位、4位となっている。

全国における静岡県工業の位置（従業者4人以上の事業所）

順位	事業所数				従業者数				製造品出荷額等			
	都道府県	(事業所)	前年比(%)	前年順位	都道府県	(人)	前年比(%)	前年順位	都道府県	(億円)	前年比(%)	前年順位
1	大阪	15,500	▲1.8	1	愛知	863,149	2.0	1	愛知	487,220	3.7	1
2	愛知	15,322	▲1.6	2	大阪	447,404	1.0	2	神奈川	184,431	2.7	2
3	埼玉	10,796	▲1.0	3	静岡	413,309	2.0	3	大阪	175,615	3.3	3
4	東京	9,870	▲4.4	4	埼玉	399,193	0.6	4	静岡	175,395	4.5	4
5	静岡	9,002	▲1.5	5	兵庫	364,064	0.6	5	兵庫	165,067	5.4	5
6	兵庫	7,613	▲2.4	6	神奈川	355,924	▲0.9	6	埼玉	141,470	4.7	6
7	神奈川	7,349	▲3.4	7	茨城	273,749	1.0	7	千葉	131,432	8.4	8
8	岐阜	5,487	▲2.4	8	東京	246,895	▲1.8	8	茨城	130,360	6.2	7
9	新潟	5,229	▲1.6	9	福岡	222,538	1.4	9	三重	112,079	6.7	9
10	福岡	5,159	▲1.1	10	広島	220,240	1.5	10	福岡	102,379	5.1	11
	全国	185,116	▲1.7		全国	7,778,124	1.0		全国	3,318,094	4.0	

（注）全国値は、経済産業省の2019年工業統計調査の調査結果（確報）（令和2年8月25日公表）による。

（2）全国比較にみた本県工業の推移

平成21年以降の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移をみると、次のとおりである。

全国及び静岡県の事業所数の推移

調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の順位
	(事業所)	増減率(%)	(事業所)	増減率(%)		
平成21年 (2009)	235,817	-10.4	11,266	-10.1	4.8	5
22 (2010)	224,403	-4.8	10,768	-4.4	4.8	5
23 (2011)	233,186	3.9	11,194	4.0	4.8	5
24 (2012)	216,262	-7.3	10,431	-6.8	4.8	5
25 (2013)	208,029	-3.8	10,037	-3.8	4.8	5
26 (2014)	202,410	-2.7	9,777	-2.6	4.8	5
27 (2015)	217,601	7.5	10,492	7.3	4.8	5
28 (2016)	191,339	-12.1	9,299	-11.4	4.9	5
29 (2017)	188,249	-1.6	9,138	-1.7	4.9	5
30 (2018)	185,116	-1.7	9,002	-1.5	4.9	5

全国及び静岡県の従業者数の推移

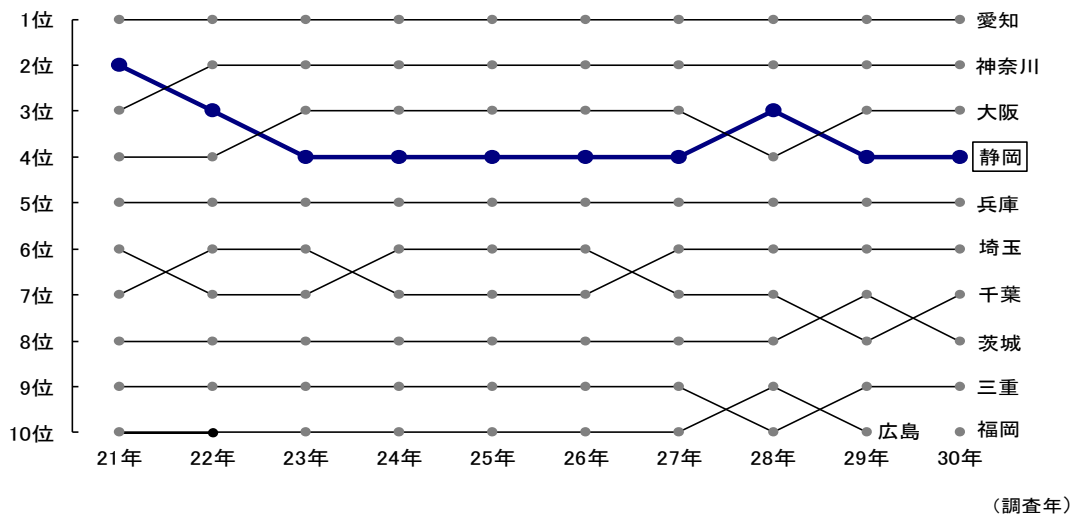
調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(人)	増減率(%)	(人)	増減率(%)		
平成21年 (2009)	7 735 789	-7.5	411 551	-7.8	5.3	3
22 (2010)	7 663 847	-0.9	409 030	-0.6	5.3	3
23 (2011)	7 472 111	-2.5	396 465	-3.1	5.3	3
24 (2012)	7 425 339	-0.6	393 687	-0.7	5.3	3
25 (2013)	7 402 984	-0.3	388 877	-1.2	5.3	3
26 (2014)	7 403 269	0.0	386 924	-0.5	5.2	3
27 (2015)	7 497 792	1.3	396 406	2.5	5.3	3
28 (2016)	7 571 369	1.0	398 450	0.5	5.3	3
29 (2017)	7 697 321	1.7	405 154	1.7	5.3	3
30 (2018)	7 778 124	1.0	413 309	2.0	5.3	3

全国及び静岡県の製造品出荷額等の推移

調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(百万円)	増減率(%)	(百万円)	増減率(%)		
平成21年 (2009)	265 259 031	-21.0	15 050 953	-21.5	5.7	2
22 (2010)	289 107 683	9.0	15 793 109	4.9	5.5	3
23 (2011)	284 968 753	-1.4	14 949 739	-5.3	5.2	4
24 (2012)	288 727 639	1.3	15 707 724	5.1	5.4	4
25 (2013)	292 092 130	1.2	15 699 131	-0.1	5.4	4
26 (2014)	305 139 989	4.5	16 050 724	2.2	5.3	4
27 (2015)	313 936 004	2.9	16 412 474	2.3	5.2	4
28 (2016)	302 185 204	-3.7	16 132 178	-1.7	5.3	3
29 (2017)	319 035 840	5.6	16 787 113	4.1	5.3	4
30 (2018)	331 809 377	4.0	17 539 461	4.5	5.3	4

製造品出荷額等全国順位の推移

(全国順位)

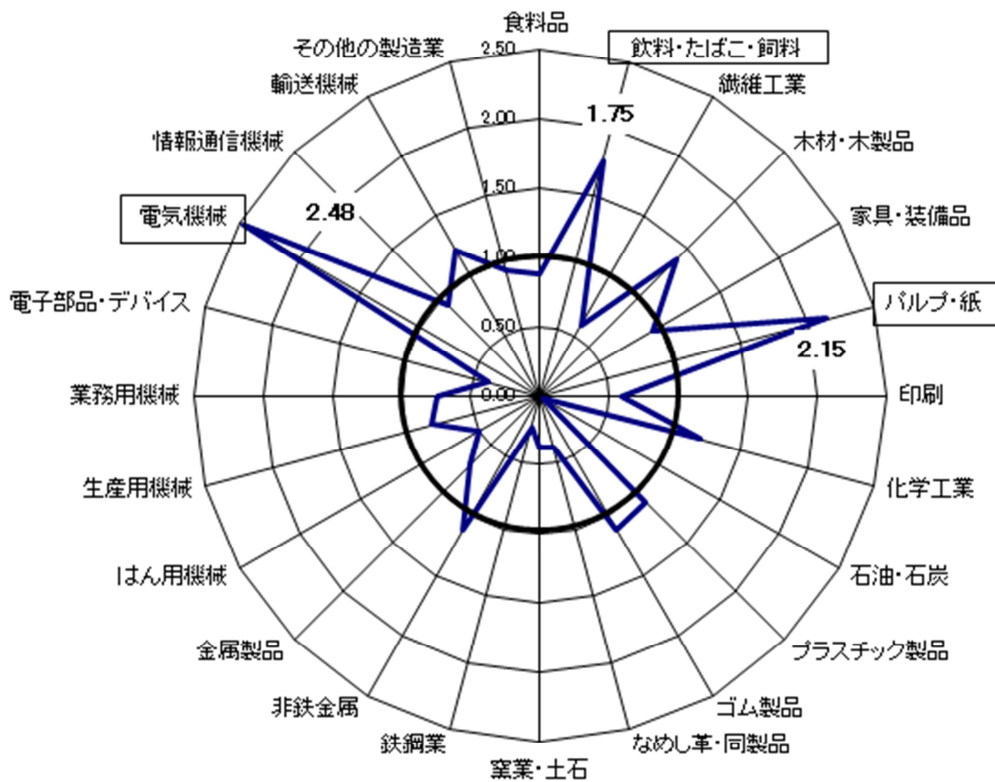


(注) 全国値は、経済産業省の2019年工業統計調査の調査結果(確報)(令和2年8月25日公表)による。

(3) 全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数（全国=1.00）

静岡県の産業を、全国に対する特化係数（県の産業中分類別構成比／全国産業中分類別構成比）でみると、1を超えているのは、高い順に「電気機械」（2.48、全国に占める割合13.1%）、「パルプ・紙」（2.15、同11.4%）、「飲料・たばこ・飼料」（1.75、同9.3%）、「木材・木製品」（1.40、同7.4%）、「輸送機械」（1.21、同6.4%）、「化学工業」（1.20、同6.4%）、「非鉄金属」（1.12、同5.9%）、「ゴム製品」（1.11、同5.9%）、「プラスチック製品」（1.09、同5.7%）の9産業となっている。

全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数（全国=1.00）



※ 特化係数が1.00（上のグラフでは太線）のときは全国の構成比と同じとなり、1を超えて数値が大きくなるほど、その産業の比重が高いことを示している。

（注）全国値は、経済産業省の2019年工業統計調査の調査結果（確報）（令和2年8月25日公表）による。